ふるさと創生支援事業

◆概　要
ふるさと「今金」の振興・発展を図るため、住民の新たな発想を喚起し、活力と魅力に満ちた住民主体の町づくり活動を支援することを目的とする事業です。



1．事業期間　通年
※事業実施の２か月前までに申請書を提出。原則、申請年度内で終了する事業が対象です。
※必ず申請前にくらし安心課へ相談をしてください。

2．対象事業

①産業育成事業	例：今金産商品開発、生産物開発、販路拡大事業など
②人材育成事業	例：少年スポーツ振興、青少年交流、文化講演開催など
③自然環境保全事業	例：森林環境保全、環境保全製品開発、手作り公園整備など
④住民スクラム事業	例：自治会、町内会等で行う各種イベント事業、地域の課題に対し地域として積極的に取組む事業など
⑤小規模活動支援事業	例：小規模な活動で地域に密着したまちづくり活動など

3．交付上限額・補助率

事業項目	補　助　率	交付上限額	
		団　体	法人等
①産業育成事業	新規に団体法人を設立し、新たに産業育成事業を行う場合75％以内 上記以外は50％以内	200万円	500万円
②人材育成事業	総事業費の90％以内 （ただし、研修事業等は50％以内）	200万円	
③自然環境保全事業			
④住民スクラム事業			
⑤小規模活動支援事業	補助率の定めはないが、自己負担のあること	10万円	

◆交付条件
- ①～④は、本事業の審査組織であるふるさと創生支援委員会で申請者から事業の内容説明をしていただきます。⑤は書類審査のみ。
- 町内に住所を有する者及び町内事業所等に常時勤務する者で構成される団体。
- 町内に事業所等を有する法人等。(法人設立登記または組合登記等がされていること)

◆必要書類
申請書、事業計画書、資金収支計画書、予算書、団体規約、団体名簿など

申請書等は、町ホームページからダウンロードできます。
http://www.town.imakane.lg.jp/gyousei/gyouseiinfo/furusato/post_148.html

【問合せ】まちづくり推進課　☎82-0111

集落支援通信　～集落はいま～その８

10年後、20年後の集落はどうなっているだろうか。

集落の住民からは「あまり想像したくない」、という声が聞こえてきそうです。

現在、集落の日常はあらゆる面で隣近所のたすけあいで成り立っていますが、高齢化がこのまま進むと、10年後、20年後にはお世話をしていた人がされる側となり、その関係が成り立たなくなることが考えられます。また、人口減により自治会が共同作業などをできなくなり、組織の存続も危うくなる状況が予想されます。

確実に10年後、20年後は来るわけで、その時になってからどうしようでは手遅れです。

今から何らかの手立てを考えていかなければなりません。選択肢はいくつかあるように思います。その一つに集落全員が同じ場所に引っ越す「集落移転」という方法があります。

『撤退の農村計画』（学芸出版社）という本からその考え方について概略を記します。

「集落移転」とは、いまある地縁による安心感をそのままにして買い物、通院がしやすく、除雪などの負担の少ない市街地へまとまって転居するということです。移転費用の問題、合意形成をどうするか、など超えなければならないハードルが多くあります。強制ではなく、集落の全員が納得して選択することが肝要です。

「集落移転」は奇抜で突拍子もない方法と言われるかもしれませんが、何も手立てをしなければ、歯が欠けるように住人が居なくなり、集落は無人化、自然消滅します。荒れ果てた田畑や廃屋が残され、訪れた人はその景観をいやでも目にするわけです。

石油や食糧の大量輸入に依存した現在の社会が今後いつまでも続くとは思えません。山林や使われていない農地が見直される時が必ずや来ると思われ、その時に備えて、集落の場所を変えて確実に守るという考え方です。

今金町の集落がすぐにあてはまるというものではありません。それぞれの地域特性があり、特に酪農などそこに住まなければできない仕事もあり、一律ではありません。しかし、移転の目的を高齢者の生活改善を第一に据えるなど優先順位を整理すれば、検討に値する方法ではないでしょうか。いずれにしても集落の今後について、話し合いの場を設けることが大事です。

８回続いたこのコーナーは今回をもって一旦、お休みいたします。今後も集落支援活動は続けますので、巡回した際は引き続きよろしくお願いいたします。

（まちづくり推進課）

町内各学校にて卒業式が行われました

３月に入り、町内各学校、認定こども園いまかねにて卒業式・卒園式が行われました。コロナウィルスの影響により、昨年に引き続き、出席者の制限や時間短縮など感染対策がとられるなか執り行われ、卒業生の門出を祝いました。





▲３月４日今金高等養護学校



▲３月 15 日今金中学校



▲３月 19 日認定こども園いまかね



▲３月 18 日種川小学校



▲３月 18 日今金小学校

